Sr. M. Kobayaci
Caixa 2-z

SEMANARIO DE SÃO PAULO

Nº 166 — 16 DE JANEIRO DE 1925

聖州新報

パウリスタ延長線 珈琲地帶賣出

實地踏査をしたれば口を揃へて、パウリスタ延長線地帶のコーヒー栽培に最適し肥沃なる事、海拔高くして霜害の恐れなき事、流水清く健康地帶なること、將来大有望区域なる事は視察者をして予想外にする所である。然るに第一不思議なるは地權の正、不正の如何によるものである。此度小生代理となりて販賣する土地は故上院議員ドットルトレゾ、ピーサ氏と長田ドットル、リオ氏所有にして其地權の確実なる事はよく世人の認むる処なり。十數年以前より今日迄數万アルケーレスを費却せし土地上国の訴訟事件なき事は立派なる証據なり。

今回最も交通の便利なる箇所より賣却を開始す。希望者は実地踏査の上至急申込まれたし。

ノロエステ線 プ・アルベス驛
業務代理人 上田留治

FAZENDA "RIBEIRÃO DO VERDO"

PROXIMO ESTAÇÃO CANDIDO MOTTA
LINHA SOROCABANA

珈琲地帶五千アルケレス

將来唯一のコーヒー地帶として注目さるべきパラナ河北部カンディド・モッタ驛より三十九基米「リベイロン・ベアード」一万アルケーレスの内、第一期賣出五千アルケレスのコーヒー地帶を提供す

▲土地代 一アルケール 二百七十円

御照會は左記いづれにても可なり

アラクアラ線カタンドゥバ驛郵函八四二 氏原彦馬
ソロカバナ線アバレー驛郵函四四 西山鐵次郎

顧問
イグアペ植民地州政府監督官 弁護士ドットルガストン・サントスモレイラ
Dr. Gastão Santos Moreira
Rua Direita No 7 Sala 50 S. Paulo
サンパウロ市マグダレナ街九 明穂梅吉

▲北西沿線掘出物の宝庫地區賣出▼

一面積ペナ駅より東方四里ドットル線路より三哩の聳えたる高原地帶。
二海拔二百八十一アルケレスの処女林。
三地質はテロー・ロッシ・ヒゲーラ等の大森林をみて蔽はる。
四地主は有名なる大耕主シミッチ氏の所有にして、モンテアゥール耕地、ウヂキ氏耕地等なるが故地權の確実は保証付なり。
五有望條件は距離の近きと生木繁茂と、附近に大製材場あるため其材木を利用せば、一アルケールの平均價格は三コントスとなる事は世人の認むる所なり。
六價格は一アルケール一コント三百ミルレイス。
七拔込方法は一ケ年の内四割に分ち払込をなす。
八拔込面積広ければ近く中賣却の恐れあり、大至急実地踏査の上申込まれたし其他拔込方法安き方法を希望される人は照会次第直ちにお知らせ致す。

ノロエステ線リンス町郵函一四八番
鈴木昌吉

在伯邦人古今大相撲見物記（上）

好角老人

大正十四年正月元日、パウルル市に於ける在伯邦人古今大相撲と云ふのが開催されたので一寸覗いて見ようとの事で、海拔高くして霜害の恐れなき事、流水清く健康地帶なること、將来大有望区域なる事は視察者をして予想外にする所である。然るに第一不思議なるは地權の正、不正の如何によるものである。此度小生代理となりて販賣する土地は故上院議員ドットルトレゾ、ピーサ氏と長田ドットル、リオ氏所有にして其地權の確実なる事はよく世人の認むる処なり。十數年以前より今日迄數万アルケーレスを費却せし土地上国の訴訟事件なき事は立派なる証據なり。

今回最も交通の便利なる箇所より賣却を開始す。希望者は実地踏査の上至急申込まれたし。

ノロエステ線プ・アルベス驛
業務代理人 上田留治

社主兼編輯人 香山六郎
発行所 聖州新報社 パウル市ピラタニング

ROCRO. KOWYAMA
VERDADEIRO DE SEMANARIO DE S. PAULO
CAIXA POSTAL 58
RUA PIATAN
BAURU
EST. DE S. PAULO
BRAZIL

EGREJA JAPONEZA
C. Postal 1114 S. Paulo
歡迎
集會日曜午前八時
聖市某人基督教會
牧師 伊藤八十二
假会堂コンデ街三三

南無妙法蓮華経の声も枯れたる頃を見計ひ三郎行司はこれを引分とした。

神田栄—藤澤豊

双方醤油瓶を提げて走り出でなぐり合ひを始めてどちらも醤油を全身に浴びそれから四ツとなりて暫時揉商足をふみしめ身躰を弓の様にして之を支、ひねりが利いて天同躰に倒れたるを三郎行司扇を原口に揚げたるに苦情出でて勝負は土俵預り星は大野基に遺る事にして鳥がついたが最

上地彌—山城興

上地彌は飯櫃山城興は汁鍋を提げて立ち向ふ、山城興はいきなり汁鍋を上地彌の横面目懸忠て投げつけたるも飯櫃を受て之を足止めの際に飛込みけれはえれてはけはしと蹴跳満身の力をこめて突放したるも味噌汁を浴びた上地彌の身躰ヌルくして手がすべり土俵の中に腹ばいになり倒れ側の桟敷より瀬りに行司不公平じゃといふ声が聞えた。

山根寛—白鳥亮

此相撲は今日の呼物の一つであったので二人が土俵に現れると共に両方の桟敷よりいろ〳〵の掛声がかかる化粧立數回の後両力士念入りに仕切りて立ち上りヤット云ふて山根寛の差こむ右を泉川にためこみ押し進むをソーはさせじと左を入れて敵の三ツをしっかと掴みて仁王立となりたるまこと水となりそれより交互に同じ姿勢にて押し合ひ合ひ暫し揉合ひたるも勝負つかず引分となるはあっけなし、八百長ジャネと叫ぶ声かまこえた。

川口熊—石橋恒

此も今日の好取組として出る先ヤンヤの声高し、やがて西の溜より名物棒を小脇にかへて西に引分れ暫時口重ねて溜み合ひたるも埒あかずとや田忠けん柳沢廻して東出せは此時東の溜より惻の桟敷より双方得物を投げつけたる椅子を年鑑を以て打掛ひ輪湖俊方年筆を以て突きこめば算盤を以て之と受けとめ今はこれまでと双方得物を投げすて大喜びたなって引くんだり此時見物の中より〳〵眼鏡をはっとやれ〳〵眼鏡が危いぞと連呼するものがあるので行司は益々ながら所に位置を取り梅吉行司氣合を見て軍配を引けは左右に別れて打合ふ十手六合計杉本芳の投げつけたる椅子を年鑑を以て打掛ひ輪湖俊方年筆を以て突きこめば算盤を以て之と受けとめ今はこれまでと双方得物を投げすて大喜びたなって引くんだり此時見物の中より〳〵眼鏡をはっとやれ〳〵眼鏡が危いぞと連呼するものがあるので行司は益々ながら所に位置を取り梅吉行司氣合を見て軍配を引けは左右に別れて打合ふ十手六合計杉本芳の投げつけたる椅子を年鑑を以て打掛ひ輪湖俊方年筆を以て突きこめば算盤を

杉本芳—輪湖俊

これこそ誰もが待ちもうけたる好取組にて暗は五分〳〵にて両力士が土俵に現はれたる時は觀衆何れも総立となりて喇叭鼻血を出して負傷分け。

杉本芳此日の得物は左の手に日盤、右の手に椅子、輪湖俊は算盤年筆年鑑一冊、双方好い所に位置を取り梅吉行司氣合を見て軍配を引けは左右に別れて打合ふ十手六合計杉本芳の投げつけたる椅子を年鑑を以て打掛ひ輪湖俊方年筆を以て突きこめば算盤を

伊藤庄—山田隆

呼びだし取新吉の呼ぶたる声に東の方より伊藤庄注射器を片手に西の方より山田隆漱瓶器を提げて躍り出で未だ梅吉行司の軍配を引かぬ間に双方早くも挑み合ひ伊藤庄注射器を引つきなしに乱射するを山田隆漱瓶器を以て之れに応答すれは伊藤庄それでは敵はじと器械投げすてムンズと組付く組みつかれては面倒と逆手にはね返した其手四をくりて敵の褌に手がかかり突けども押せども動かず、双方暫し揉み合ふたる後水と化して東の方より出で来れば西の方より青海苔のマウシに大神宮様のお札を頭にはさみ巡査の佩剣を持つて立ち向ふたが柳沢曰てある。行司の軍配を引くと同時に双方ガッと東西に引分れ暫時口重ねて溜み合ひたるも埒あかずとや田忠けん柳沢廻して東出せは此時東の溜より名物棒を小脇にかへて

リオ……ブエノス間 大飛行を

十四日朝伯国首府リオデジャネイロ市よりサンパウロ市に廻来せる飛行機ラテコエレロ号には伯国大飛行家エズーシヤベス氏が乗込操縦、伯国南三州の海岸線を飛行しつゝヴルグワイ国モンテビデオ市より亜国ウエノスアイレス市に到着する豫定と。

又亜国よりは亜国陸軍大尉ハーン氏は首府ブエノス市発、ヴルグワイ奥地を横断し、伯国南三州の中央地空上を飛行しつゝ南大河州はカセケ及パツソフンド、パラナ州ポンタグロツソに着陸、それより聖市に飛来、リオ首府へ向ふとか。

近き將来の飛行郵便創設の第一歩として世間の注意をひいて居る。

●祖国の大雪

（十一日東京発）何れの島も吹雪におそはれ一面の銀世界、電信も鉄道も不通になつて居る処も夥多ある由。

●牛の撲殺を禁ず

マツトグロツソ州政府は餘程以前から、牛の個人的撲殺禁止令を出して居るが此法令を、厳従せなゝで今のなりにすゝんが廿年ならずしてマツトグロツソ州より牛の群は影を没してしまふだろうと憂えられて居る。

二千、三千、四千頭と月々カンポグランデやアギダワナやリオ・パルド市に乾肉用として運び出さる、牛の奇麗な群、それには五百六百から一千頭までの小犢が犠牲にされつゝあると。

●飛行機で革命兵退散宣傳

政府軍が革命軍の一派陣上に飛行器を飛ばし、数多宣傳ビラを撒いて居る。それによれば

大將株は亜国やヴルグワイ・パラグワイに金を持つてにげこんだぞ、お前等は早く伯国中央政府に降伏しろ、それが唯一の伯国人のなすべきことだ……と。

●伊国ファシスタ黨も没落近し

ムソリーニ氏を中心とせる伊国現政府、武断流の黒襯衣組の第一番として世間の注意をひいて居る。

ッ組も、時代心は漸く彼等同太利文化浮薄時代に暴力を乗取り所謂伊太利国粋党を以て任じ、一時は此党員でなければ伊国人でない様に振舞い、社会をその権力に風靡させた黒シヤツ組も、時代心は漸く彼等同線カフエ耕主連のまだ持つて居る、カフエ数も二万六千袋利各新聞一切に反政府気位なるべしと。

勢を示したので暴力を以て反新聞の発行停止やら発行禁止をやり、反政府党員を囚人扱するにより民心と益々高揚しつゝあり。

ファシスタ政府、即ちムソリニ氏の勢力権威も遠からず失墜を見るであろうと。

●革命戦線と

ボザノ中佐の死

プレステス大佐の軍と相対して常に革命軍を圧迫しつゝあつたボザノ中佐は去る九日のサンボルジヤの戦場に戦死したので官軍の士気は甚だ振はなくなつた。

●革軍の將

パラグワイ国へ請願す

革命軍側の維蒂帝参謀たるジョアンブランシスコ大佐はパラグワイ国首府に到り革命軍の意望をパラグワイ国政府に訴へ何分の応援連絡を請ひ居る由にて伯国政府は国際連盟的交誼によりパラグワイ国政府が同大佐を彼の国に保留しおき、異れる様交渉し居るとか。

●バウル市会の役員選挙の下調べ

（一九二五年度）

市会議長　コロネル・グスタボ・ボエル氏
副議長　ジョアンアメンデルバルボサ氏
市長　ドットル・エスロルド・ベルデロ・デ・ロレナ氏
副市長　ジョゼ・ゴメス・ドゥルデ氏

となりそうである。

●ムエステ鉄道沿線の古カフエの實況

ノロエステ鉄道局長より交通大臣へ報告せる処によれば同鉄道沿線に於ける昨年度のカフエにして鉄道倉庫依託の分は一袋残さず既に輸送済になつた。

●幹雄とつけた

去る八日初産に所謂惣領を得た古閑富蒲氏は姓名學によつて故郷の親元からの指名通り幹雄と命名した。

●十三日の最高温度

ノロエステの空もスルドエステの空もおどろくに曇つて居た十三日の午后三時バウル市の無風状態、蒸暑き室内の寒暖計を見ると摂氏三十五度だ。

蔭氏に直せば九十五度だ。小供も妙な顔して木蔭に居た。

●プロミツソン駅の邦人所有自働車数

七台

ノロエステ線プロミツソン駅の日本人所有の自働車数は七台である。

何れもフオードである。

宮本浩　二台
綾屋長郎　一
柳宇太郎　一
渡辺鼎　一
伊藤光登　一
屋敷好松　一

見れに鈴木貞次郎の他ミヨル自働車一台である。

追々と貨物自働車の影を増すであろう。

●又カンポス・ジヨルドン行き

ノロエステ線ミゲルカルモン駅に居住し同鉄道の大工頭の一人たる鹿児島縣人丸野富市氏は又カンポス・ジヨルドン行きとして先週バウルを通過した。彼の後姿を十ロット見た記者はよくなつてくれ、はと想つた。

●雨ふる

バウル市附近は十三日の初夜軽い雨がぱらぱらとサツと。

屋で蛇と馬の夢を見た佐藤次郎氏は今年の運を必ずとも十四日の正午過又一しきりきた。急に雲れた空は夜に入つて雷鳴一しきり、元時から本降になつて十五日朝はさしも近頃乾き、つた大地を充分に濡してくれた。

十五日は降つたり雲れたり。

●新大メルカードを

サンパウロ市内に新式の衛生的新メルカードを建設せんとサンパウロ市会では協議中である。

独乙式でやろうか、ラモスアゼベード式でやろうかと研究中と。

●不景氣風で

契約棉もこの通り

第二モンソン殖民地日本人会とスカルパ会社と昨年五月末契約した棉買取の取引は其後革命騒と商況不振で一向埒があかず、昨今漸く現品引かへに支払をしようと云ふ処で漕ぎつけ、現品の棉をアイドス駅町の倉庫に積込み中とか。

資本家の百姓泣かせ、此裏面には猾稽の悲喜劇が雑多演じられつゝある。

●大正十年六月一日から

熊本市は六倍に膨脹してゐる

市の附近が熊本市に編入された由、本は黒髪、池田花園、島崎、横手、春日、古町、本山、本荘、春竹、大江の十箇町村で其面積二百七十五平方哩、人口六十四万二千人を新たに市に編入することゝなるのである。

現在の大阪市は面積二十三平方哩、人口百三十万人が編入後は面積六十六平方哩、人口百九十四万二千人に増大膨脹し面積は現在の三倍大大阪となる由。

●大阪市域拡張

●ボテ・ポン人札

ノロエステ線各駅の

友今月廿日午后二時ノロエステ鉄道局では左の十箇所の各駅のボテポン開業白ふ三名宛間の福利会をやる由。

ゲラ・ピザ・ラ・ピエル・リエス・ガイサ・プロミツソン・ビリグイ・アミンガイ・バタリ・ルサビーライタ・プラ・ジュピア、

送金　邦貨貨一円に付伯貨貨三ミル
相場　三百五〇レイス他

▲産前産後婦人血の道蒸三切の薬三▼
実母散　伯国代理店
中將湯　中矢商店
命の母　聖市コンデ街九九
▲其他日本貴薬類一切あります▼

歯科医　山中信一　リンス駅街

A PREFERIDA PELLA HUNKADA COLONIA JAPONEZA
PHARMACIA NOROESTE
日本人殖民者諸君の選擇の名譽は当薬局に落つべく待たる……バウル・ノルエステ

泉具　茂木商
かーざ東京
聖市ロジディタ・ダ・ラ街
杉本芳吉

歯科医　原見柴次　リンス駅街

測量・製圖・道路工事・設計其他土木に関する一切の御求に應じます
土木技師　野村秀吉
リンス、郵便一七九

設備完全　懇切叮嚀
大福旅館　リンス　斉藤好位　高橋善之助

自動車の設備あり
太陽旅館　プロミツソン駅郵便局九番　杉本法雄

御菓子　キンゼノベンデロ・バール　リンス　中川美彌吉　渡邊四郎共同

聖市ルアカンタレイラ九。
御旅館　松山三太郎

雑貨販賣　綿花雑穀仲買
平山商店　ソロカバナ線　サンタクルズリオパルド

ペンナ驛　カフエランジア町
河尾ホテル　河尾利一

セルケーラセザル驛　カイシヤ一四
農産物仲買　岡島仁郎

BANCO ESPECIE DE YOKOHAMA, LTD
Rua da Candelaria 23
Caixa postal 380
Rio de Janeiro
リオデジヤネイロ
横濱正金銀行支店

▲郷里送金▼
◆預送金用紙は御請求次第直に御送り可致御不番の點はご遠慮なくお問合せ被下度候
◆預金通帳は書留郵便にて御送付可申上候間お申込の際最寄郵便局御指定相成候はゞ便宜と存じ候
預金（日本貨定期預金利息 六ケ月以上 年六分 伯貨定期預金利息 一ケ年以上 年四分 伯貨普通預金（小口） 年五分）

御旅館　穀類仲買　プロミツソン駅　オリエンタール　清水英同

菊地公雄儀永く病気にて セントラル線サンジヨゼデカンポスにて療養中の処遂に来月なく去る一月五日サントリブセセンナアライヤ病院にて死去致候間此段生前厚知諸方に謹告仕置候
親戚　沖山忠平
友人　開崎三三一
鎌田信一
白石次男
大石智覺
西山義雄
相馬勇
小渡良実
佐藤次郎

CASA SANTINHO
R. BRP. DE CARVALHO 32 e 23
BAURU
旅行用具　馬具　帽子　等一切
カーザサンチヨ
ババ本店三三
ウエス支店八三
ルタ

旅館　聖市コンデ街四番　常盤　石原桂造

聖市ルアカンタレイラ九。
中山旅館　中山忠太郎

聖市ルアカンデ五〇
廣島屋　小川源右衛門

聖市ルアカンデ街二八
中矢商店

削節　鹽辛　干魚
K　三共商會　サント市　カイシヤ　三八

バウル驛直前（旧オテルプログレツソ）
澤尾ホテル　澤尾磯七

バウル驛直前
日本旅館　沖忠平

郵便物集配所
藤山旅館　リンス　藤山鶴馬

バウル　ソロカバナ驛直上
九州旅館　加來晋一

プロミツソン驛
鍛冶屋　木本改造

聖市ロジディタ・ダ・ラ街
上田商店　プ・アルベス驛　上田留治

雑貨販賣　農産物仲買
和洋料理一切
聖市ボニ夕街一一
上地